kromek

K102

4kch Multi channel analyzer

K102 は KromeK 社（英国）の 4kch マルチチャネルアナライザです。K102 は波形整形増幅器からの正極性ユニポーラ信号（入力範囲 0 – +2.5V）を入力して使用します。
K102 は Microsoft 社 Windows XP™以降のオペレーティングシステムがインストールされたパーソナルコンピュータの USB ポートに挿入するだけで動作します。（USB バスパワー）
KromeK では、K102 制御用専用プログラム KSpect が標準で添付されます。KSpect では MCA の制御（測定の開始・停止、データ消去、プリセット）、ROI 機能（ROI の設定、消去、ROI のグロスカウント・ネットカウント・FWHM）、エネルギー校正機能、スクリプト機能が用意されています。
K102 はコストパフォーマンスに優れた汎用マルチチャネルアナライザです。

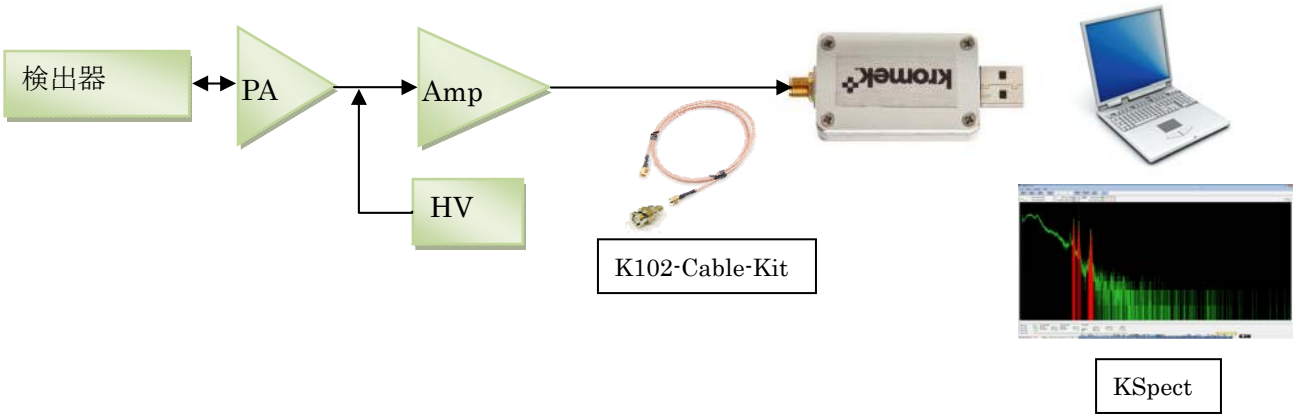
性能

入力：正極性パルス入力
　　Peaking time 0.5-50μs
入力電圧：0-2.5V(full scale)
入力インピーダンス：10kΩ
最大入力電圧：+5V
ADC ゲイン：4096(12bits)
積分非直線性：<±0.02%
微分非直線性：<±1%
最大計数率:32kcounts/s(Typical)
消費電力：150mW
外形寸法：約 70mm×約 30mm×約 12mm

用途

- 学生実験
- 機器調整
- 各種検出器の性能確認

NIKI GLASS CO.,LTD.



入力信号

K102 に信号を入力する際には、使用する増幅器の出力波形をオシロスコープにて観測し、適正な電圧、信号幅であることを確認してください。

また、ベースラインが変動している場合には、増幅器の BLR 機能等を使用してベースラインの変動を改善してください。

Option

K102-CABLE-KIT は Kromek 社 K102 型 MCA 等 SMA コネクタの入出力を BNC コネクタ（メス）に接続する変換キットです。

SMA-J ⇔ BNC-P 変換コネクタ
- 誘電体テフロン
- ガスケットシリコン系
- 50Ω系 0～12.4GHz

SMA-SMA ケーブル
- ケーブル長　1.5m
- ケーブル種類　RG-316/U　（絶縁体：テフロン）
- インピーダンス　50Ω
- 電線径 約 2.5mm
- コネクタ　両端 SMA（オス）

国内総代理店

〒108-0073　東京都港区三田 3-9-7

仁木工芸株式会社

Tel 03-3456-4700　Fax 03-3456-3423

Email ： sales@nikiglass.com

URL: http://www.nikiglass.co.jp